

内装床タイル張り

FTフロアー工法

大形セラミックタイルの内装床面への施工仕上げにおいて

フレックスマルチとテラタイトを利用した

「ひび割れ追従性」「耐衝撃性」に優れた接着工法

コンクリート

タイル

フレックスマルチ

(有機系接着剤)



JIS A 5548タイプ I
F☆☆☆☆
JAIA 4VOC基準適合

外 観	マスチック状
主 成 分	変成シリコーン・エポキシ樹脂
張付け可能時間	90分以内 / 23℃
硬 化 時 間	24時間 / 23℃
包 装 形 態	2kg フィルムパック
梱 包 単 位	2kg入り袋×9

テラタイト グレー



外 観	灰色 粉末状
主 成 分	ポルトランドセメント
練り置時間	60分以内 / 23℃
張付け可能時間	15分以内 / 23℃
包装形態	25kg・セメント袋
梱包単位	1袋

FTフロー工法の概要

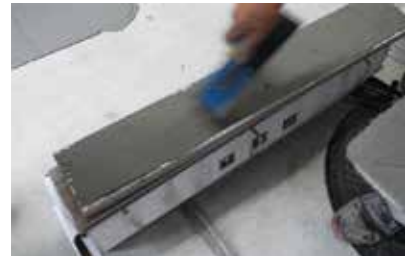
■ 施工方法



フレックスマルチを塗布する
(3mmのくし目こてを使用後、平塗り)



平ゴテでテラタイトグレーを塗布する



タイル裏面へ平ゴテで、テラタイトグレーを塗布 (1~2mm厚)



タイルを張り付ける

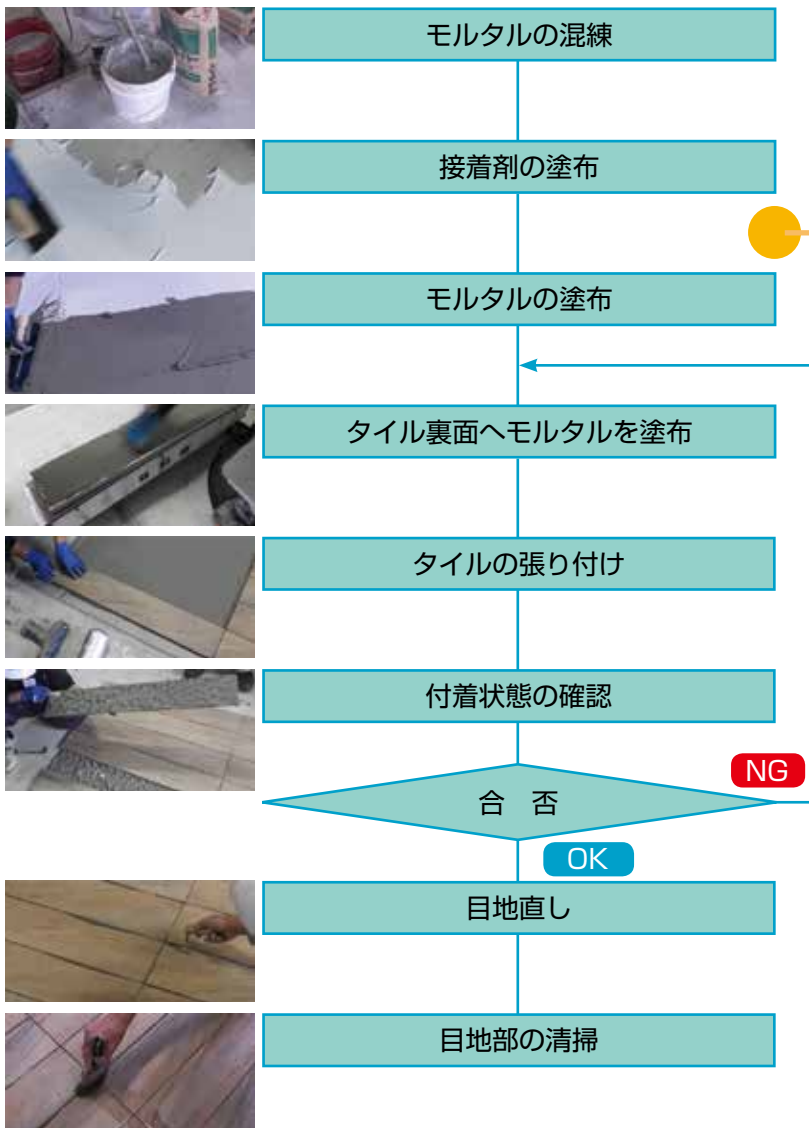


ビブラートを使用して密着する
(レベルと目地合わせ)



目地を清掃する

■ 施工フロー



下地にフレックスマルチを塗布後、すぐにテラタイトグレーを塗布する。

付着状態の合否判定

NG 赤丸内が未充てん

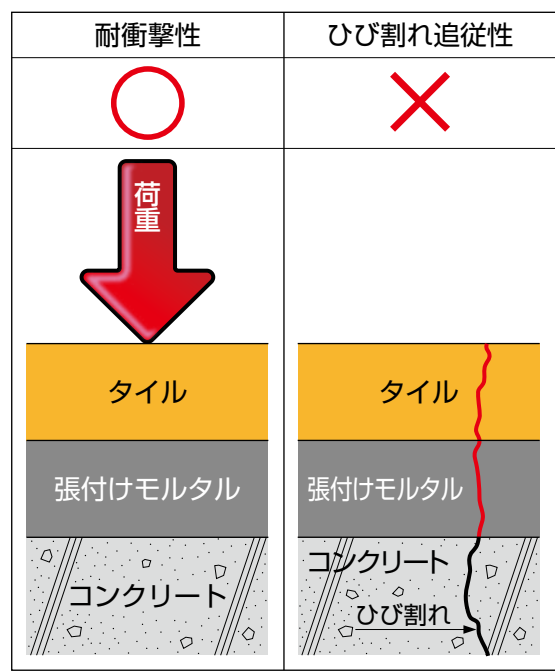


OK



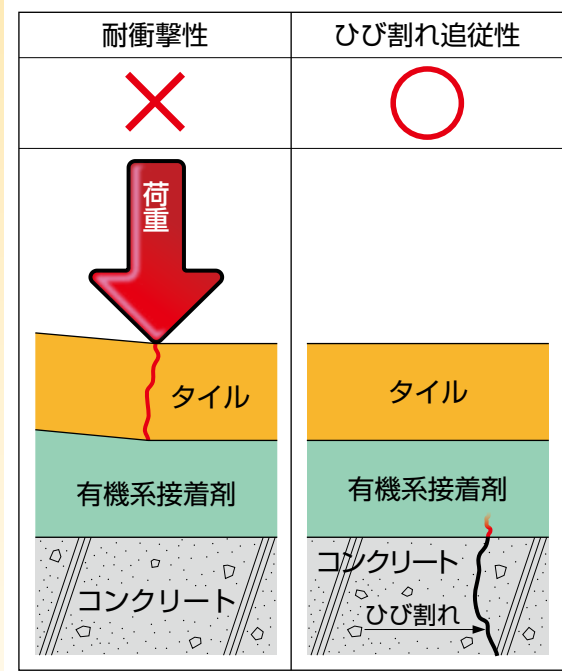
モルタル張り工法の課題点

- ・張り付けモルタルは硬い材料のため、衝撃荷重に強い。
- ・コンクリート下地にひび割れが生じると、タイル表面までひび割れが伝達する懸念がある。



有機系接着剤工法の課題点

- ・有機系接着剤は柔らかく、変形しやすいため、衝撃荷重に弱く、タイルが割れやすい。
- ・有機系接着剤の層がコンクリート下地のひび割れに追従し、ひび割れをタイル表面まで伝えるにくい。



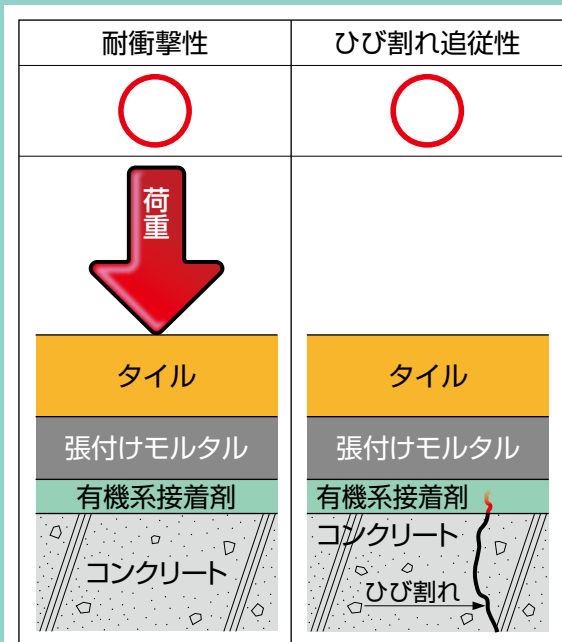
解決

FTフロー工法の特長

コンクリート下地に有機系接着剤を膜状に塗布し、その上に張り付けモルタルでタイル張りを行う。

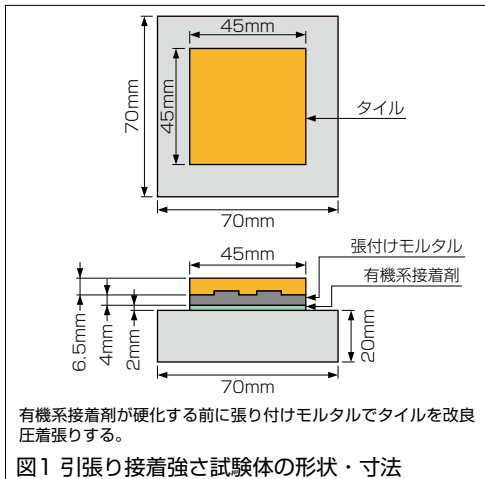
衝撃荷重を張り付けモルタルが吸収
下地のひび割れを有機系接着剤層で緩衝

要求項目	モルタル張り	有機系接着剤張り	FTフロー工法
接着性	○	○	○
ひび割れ追従性	×	○	○
耐衝撃性	○	×	○

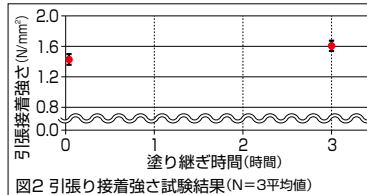


テクニカルデータ

■ 引張り接着強さ試験



要素	条件
有機系接着剤の厚み	2mm
張り付けモルタルの厚み	4mm
塗りつ継ぎ時間	5分以内、3時間
養生	20±2℃、99%RH以上の環境下で2日間養生後、20±3℃、60±10%RHの環境下で26日間養生
試験機	精密万能試験機（島津製作所製、オートグラフ AG-B）
試験速度	3mm / min



	引張り接着強さ (N/mm ²)	破壊状態 (%)
5分以内	1.43	有機系接着剤の凝集破壊 (100%)
3時間	1.59	有機系接着剤の凝集破壊 (100%)

※塗り継ぎ時間3時間までは接着強度及び破壊状態への影響は小さいと考えられる。

■ 耐衝撃性試験



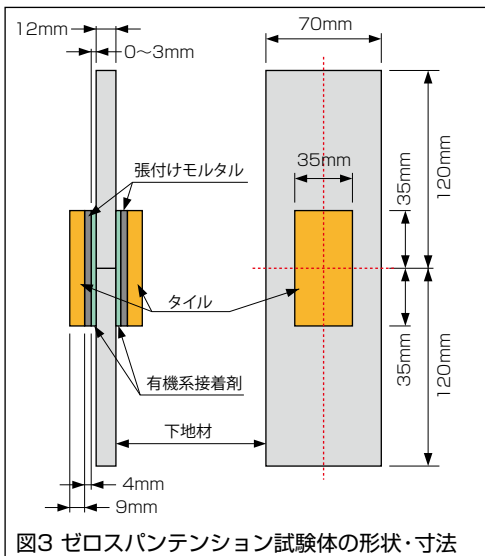
項目	条件
鋼球	球形おもり (W2-300) 約 286g
落下高さ	10cm・30cm・60cm・100cm・150cm
測定部	健全・浮き
確認事項	打痕・割れの有無

測定部		落下高さ (cm)				
		10	30	60	100	150
モルタル	健全	○	○	○	○	○
	浮き	○	○	△	△	△
FT フロアー工法	健全	○	○	○	○	○
	浮き	○	○	△	△	△
接着剤		○	○	○	○	○

○：異常なし △：打痕あり ×：割れあり -：実施なし

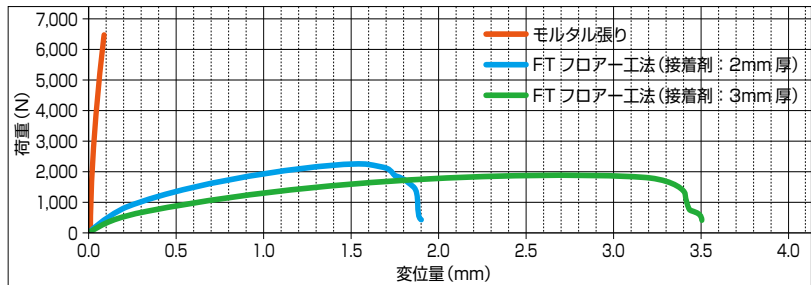
※タイルと下地との間に浮き (未充てん箇所) がある場合は、耐衝撃性を向上させる事はできません。

■ ゼロスパンテンション試験



項目	仕様・水準
下地材	フレキシブル板 (JIS A 5430) 寸法: 120mm x 70mm x 12mm
有機系接着剤の厚み	2mm、3mm、0mm (有機系接着剤なし)
張り付けモルタルの厚み	4mm
塗り継ぎ時間	3時間

荷重と変位量の関係



鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 (案)・同解説では、屋内における収縮ひび割れ幅の標準的な設計値は 0.3mm 以下。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。
しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 タイルメント 本社営業本部 / 〒 453-0067 名古屋市中村区宿跡町 1-58 TEL : 052-412-7321 FAX : 052-412-8900						
東京支店 / TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 / TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 / TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 / TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 / TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 / TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090	技術開発 / TEL: 0584-89-8111 センター FAX: 0584-87-0010
大阪支店 / TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 / TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 / TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 / TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621			